

現状の課題と対応方針

連絡協議会の歩み

<平成26年度>

準備会
平成26年10月2日



連絡協議会
【連絡協議会発足】
平成26年12月1日



第1回幹事会
平成27年2月12日

<平成27年度>

第1回幹事会
平成27年7月3日



第2回幹事会
平成27年10月5日

連絡協議会
平成27年10月5日



合同防災訓練
事前説明会・勉強会
平成27年10月5日



合同防災訓練
【高山市で開催】
平成27年11月20日



第3回幹事会
平成28年1月14日

砂防講演会2015in高山
平成28年1月14日



項目	課題と要望	今後の対応方針
神通川・庄川上流域 大規模土砂災害 対策連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ○連携マニュアルの更新、合同防災訓練の実施、連絡協議会の開催の継続的な実施 ○新年度の早い時期(梅雨前)における連絡協議会・幹事会の開催 ○高山市域の南部(飛騨川流域)に関する大規模土砂災害の連携対応や中部電力等の関係機関の参加の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●連絡体制の構築及び強化のために、継続的な開催を行う。 ●2年に1度程度の人事異動により、関係機関の体制が変更になるため、年に1回以上(出水期前)の会議の開催による顔の見える関係を構築する。 ●中部地方整備局多治見砂防国道事務所等のオブザーバー参加。
連携マニュアル(案)	<ul style="list-style-type: none"> ○合同防災訓練等による連携マニュアル(案)の検証が必要 ○関係機関の地域防災計画及び災害対応マニュアル等に、リエゾンやTEC-FORCEの受入対応が明記できていない ○本連携マニュアルに基づく大規模土砂災害時の連携対応が効力を発揮できるようにするための取り組みが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ●連絡協議会、幹事会や合同防災訓練の結果を踏まえた、追加修正を行う。 ●岐阜県出先事務所、市村のリエゾン、TEC-FORCEの受入施設に関する情報の整理(カルテ型式)、ヘリポートの位置図など連携マニュアルを活用するために必要な資料を収集し、整理する(巻末資料編の作成)。 ●関係機関の防災業務計画、地域防災計画等への反映検討
事前防災行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ○事前防災行動計画(案)の合同防災訓練等による検証。 ○連携が必要な関係機関の対応項目が把握できる様式等の再検討が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ●連絡協議会、幹事会での意見や合同防災訓練の結果を踏まえた、追加修正を行う。 ●関係機関間の横の連携を考慮した様式の調整
合同防災訓練	<ul style="list-style-type: none"> ○大規模土砂災害に関する関係機関の対応行動を相互に確認でき、専門的知識や知見等を身につけることができるような訓練方式の検討が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ●「解説者付学習型」方式等を考慮した継続的な訓練の実施による地域防災力の強化を目指す。